



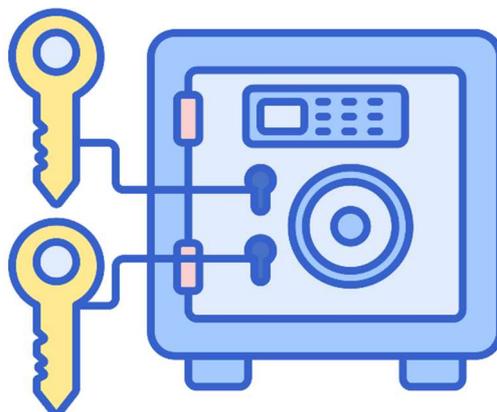
報道関係者各位  
プレスリリース

2025年3月5日  
株式会社エル・ティー・エス

## 【自治体初】マルチシグ NFT 修了証を発行

～デジタル・イノベーション人材育成プログラム in 静岡 第3期修了式（3月12日）～

株式会社エル・ティー・エス（本社：東京都港区、代表取締役社長：樺島 弘明／以下、LTS）は、静岡県「令和6年度バーチャルサテライトキャンパスを核としたイノベーション拠点「SHIP」ソフト事業業務」を受託し、昨年8月に「デジタル・イノベーション人材育成プログラム in 静岡」の第3期を開講しました。昨年度の第2期においては、プログラムの修了証を株式会社 Opening Line（本社：東京都港区、代表取締役：佐々木亮一、以下 Opening Line）の協力のもと、自治体認定の修了証としては全国で初となる（当社調べ）ブロックチェーン技術を基盤とした NFT（非代替性トークン）形式で発行しました。これにより、修了者の成果がデジタルの不変性を備えた形で証明されることになりました。



今年度の第3期修了式においては NFT 修了証にマルチシグ方式を導入、プログラムの修了を認定する静岡県と、プログラムの受講管理を行った当社の双方が署名を行うことにより、NFT 修了証が発行される仕組みを構築しました。修了証のマルチシグ方式も全国初となります（当社調べ）。

本修了証は、2025年3月12日 18:30 から SHIP（SHizuoka Innovation Platform）にて開催されるプログラム修了式で署名・発行・授与予定です。

### ■デジタル・イノベーション人材育成プログラム in 静岡 第3期とは

7カ月に渡って、前期（ICTを活用したビジネス創造や変革の専門家による講義）、中期（各領域の知識を組み合わせ新たな価値を生み出す仕組みを実践的に学ぶワークショップ）、後期（社会課題解決の実行力を高めるトレーニング）の三構成で各分野の大学教授等や企業の ICT 専門家等の講義を受けられる講座です。加えて、受講者同士の学習イベントや、SHIP 会員とつながる交流イベント、実践的な課題解決に繋がるワークショップを実施しました。



## ■NFT 修了証とは

静岡県が認定した本プログラム修了者に対し、Opening Line 協力のもと、NFT データの形式で修了証を発行します。NFT 修了証には、プログラム名・修了者名・修了認定者名などが記載され、スマートフォンの Web ブラウザ上で閲覧することができます。

ブロックチェーン技術を活用した NFT 修了証の導入により、従来の紙やデータベースに依存する証明書と比較して、以下のようなメリットを提供します。

- 改ざん困難：一度ブロックチェーン上に記録された NFT 修了証は、その不変性により改ざんが極めて困難になります。この特性は、修了証が紙や通常のデジタル形式では遭遇する偽造リスクを排除します。修了証を NFT として発行することにより、修了者の成果と資格が半永久的に、かつ安全に保存され、主催者からの発行であることの信頼性が強化されます。
- 第三者にて検証可能：NFT 修了証は、ブロックチェーン上で誰もがアクセス可能な情報として保持されます。これにより、修了証の所有者は、主催者に直接問い合わせることなく、第三者による簡単な検証を可能にします。例えば、雇用主や教育機関など、修了証の真正性を確認したい第三者は、ブロックチェーン上で直接、修了証の存在とその所有権を確認できます。この透明性と検証可能性は、修了者の資格の信頼性を高め、さらにはプログラムの信頼性向上にも寄与します。

## ■マルチシグとは

マルチシグ (Multisignature、複数署名) は、暗号通貨やブロックチェーンの取引やウォレットでセキュリティを強化するための仕組みです。一つの取引を承認するために、複数の秘密鍵から署名が必要となる設定を指します。例えば、3つの秘密鍵のうち2つ (2-of-3) を使って承認するようにすることが可能です。

これにより、以下のようなメリットを提供します：

- セキュリティ強化：一部の鍵が盗まれても取引が承認されない。
- アクセス制御：チームや組織で管理する際、権限を分散できる。
- バックアップ対策：鍵の紛失時にも残りの鍵で復旧が可能である。

主にウォレット保護、企業の資産管理、分散型アプリケーション (DApps) で利用されます。

修了証にマルチシグを適用することにより、複数の主体がプログラムの修了を承認したことを証明することができます。

静岡県によるこのマルチシグ NFT 修了証発行は、自治体認定の修了証としては LTS 調べで全国初となります。このような取組みが広まっていくことで、静岡県始め公共セクターにおけるデジタル・イノベーションの動きが加速していくことが期待されます。

## ■当日取材のご案内

プログラム修了式は 2025 年 3 月 12 日 18:30 から SHIP (SHizuoka Innovation Platform、静岡市葵区呉服町 2 丁目 7 - 2 6 静専ビル 2F) で開催します。取材、撮影を頂く際には、事前に下記へご連絡を頂けると幸いです。

【株式会社エル・ティー・エス】 <https://lt-s.jp/> 東京証券取引所 プライム市場 (証券コード：6560)

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】 本事業運営担当 E-Mail：pj\_shiz-dv\_sp@lt-s.jp